

令和6年度 第1回 いちき串木野市洋上風力発電調査研究協議会 議事メモ

日 時：令和6年7月22日（月）15：00～17：00

場 所：串木野市漁協2階ホール

■参加者

●委員

串木野市漁業協同組合 代表理事組合長	早崎 達哉
鹿児島県漁業協同組合 串木野市島平支所 支所運営委員長	迫田 洋則
羽島漁業協同組合代表理事組合長	平石 良博
市来町漁業協同組合 代表理事組合長	大久保 光朗
いちき串木野市まちづくり連絡協議会 本浦地区まちづくり協議会長	大西 隆志
いちき串木野市まちづくり連絡協議会 支え合う川南みんなの会長	米園 仁志
いちき串木野市地域女性団体連絡協議会 会計	小原 文子
いちき串木野市地域女性団体連絡協議会 監事	宇都 トミ子
いちき串木野商工会議所 会頭	勘場 裕司
いちき串木野薩摩沖 次世代エネルギー推進協議会	福留 進
甌島商船(株) 取締役海務部長	石原 義三
南薩砂利(株) 代表取締役	北山 和博
鹿児島県エネルギー政策課 主幹	兼田 英雄
いちき串木野市 副市長	出水 喜三彦
いちき串木野市 企画政策課長	山崎 達治
いちき串木野市 シティールズ課長	長崎 崇
いちき串木野市 水産商工課長	福山 昌浩
いちき串木野市 産業立地課長	大平 博喜
いちき串木野市 都市建設課長	吉見 和幸
いちき串木野市 市民生活課長	西久保 敏彦

●オブザーバー

経済産業省 九州経済産業局 資源エネルギー環境部 電力・ガス事業課 課長	中島 功
経済産業省 九州経済産業局 資源エネルギー環境部 電力・ガス事業課	幸田 恵汰
日置市総務企画部企画課	園田 賢一
江口漁業協同組合	久木留 秀行

●市長

いちき串木野市 市長	中屋 謙治
------------	-------

●事務局

いちき串木野市 産業立地課 エネルギー・企業立地係 係長	十島 航
いちき串木野市 産業立地課 エネルギー・企業立地係 主事補	齋藤 瑠汰

●委託事業者

株式会社建設技術研究所 大阪本社資源循環・エネルギー部 グループ長	齋藤 大樹
株式会社建設技術研究所 大阪本社資源循環・エネルギー部 技師	松田 知夏
株式会社建設技術研究所 大阪本社資源循環・エネルギー部 技師	荒武 佑哉

■欠席者

いちき商工会 会長	松下 明弘
NPO 法人鹿児島いちき串木野観光物産センター 理事長	久木山 睦男

1. 開 会
2. 挨拶（報告）
3. 協議事項

「令和 6 年度の調査計画報告について」

委員 国への情報提供を見送った背景である反対意見への対応は、本調査の中で
行うのか。

事務局 本調査はいちき串木野市の地域振興策の検討に焦点をあてており、反対意
見への対応を行うものではない。反対意見への対応については、県の研究
会の中で議論していく。県と連携しながら進めることになると想定してい
る。

4. 講 話

「洋上風力発電の導入促進について」

委員 経済産業省九州経済産業局資源エネルギー環境部電力事業課 中島功 氏
現在、日本の CO₂ 排出量は世界の何%を占めるのか。

事務局 2020 年時点で日本の CO₂ 排出量は世界の 3.2%を占めており、世界で第 5
位である。

5. その他

委員 7/3 に行われた意見交換会に参加していない方に対して、県から国への情
報提供を見送った経緯についてももう少し詳細に情報共有を行うべきではな
いか。

事務局 国への情報提供を見送った要因は、いちき串木野市周辺海域の先行利用者
から懸念が示されたためである。
そこで共同漁業権水域に限り、モデル海域として情報提供してはどうかと
提案したが、周辺海域の回遊魚に影響を及ぼすのではないかという懸念が
示されたことや県の研究会において十分な議論がなされていないことから、
県が情報提供を見送ることになった。

6. その他

事務局 12 月頃に第 2 回協議会を予定している。また、漁業振興策・地域振興策の
策定に関する検討会や産業振興に関する勉強会も実施するため、ご協力い
ただきたい。

7. 閉 会

以上